

## 6/13 初めての言葉との出会いに

生まれた赤ちゃんに絵本を贈る「ファーストブックプレゼント事業」贈呈式が6月13日、地域福祉センターで開かれました。保護者が絵本選択リスト12冊の中から選んだ2冊を、平野教育長から手渡しました。この事業は、「絵本との出会いは言葉との出会い、お父さんやお母さんの声で読みきかせ、心と言葉が豊かに育ってほしい」との願いが込められています。



## 7/4 木工教室「道具箱作り」

7月4日、木に親しむ日の木工教室が森林工芸館で開かれました。初回のこの日は、講師を務める「木工工房 弘」の青島弘明さんとどま工房研究員那珂琴絵さんから道具の使い方や作業工程の説明を受けました。7人の参加者は、講師からのアドバイスの下、墨付けなどの作業に集中しました。教室は、計6回予定され、作品の完成を目指します。



## 7/6 ふるさとの川を学ぶ

中学1年生21人が7月6日、春日の風穴に向かう林道入口で、NPO法人常呂川自然学校の羽根石晃彦さんを講師に「常呂川学習」を行いました。生徒は、タモ網を使い、ヤマベやヤツメウナギなどを捕まえ、講師から説明を受けた後、川に戻しました。その後、勝山公民館で、水の循環や採取した土壌を使った実験を通して、地域の森が美しい川や海を守っていることを学びました。



## 7/9 消防団員きびきびと

晴天の下、北見分会連合消防演習が7月9日、ファミリースポーツセンターグラウンドで実施されました。今年、北見市ほか8つの消防団による連合消防演習で、261人の消防団員が参加し、小隊訓練や消防ポンプ車操法など日ごろの訓練の成果を披露しました。模擬火災訓練では、消防車が一斉に放水し、中央公民館前庭に巨大な14本の水柱が並ぶと、会場からは拍手が送られました。

